

2月



南区ひばる子どもプラザ ひつじのおうち


〒811-1355
福岡市南区桧原2丁目
36-15
Tel 092-555-6565

2021年度 第162号

まだまだ寒い日が続いていますね。お外に出ると、ほっぺや手を真っ赤にしな
がらも元気に遊ぶ子ども達の姿が見られます。

【寒い！外にはちょっと出たくない。。。】そう思った時は、ひつじのおうちへ来て
ください。子どもたちのパワーで心も体もホカホカにあたため合しましょう。

[2022年 2月] (開館時間:午前10時~午後3時)

日	月	火	水	木	金	土
休館日		1	2	3 	4	5 休館日
6	7	8 	9 	10 子育て相談日 10:50~12:00 入江 直子氏	11 	12 わらべうたあそび 10:20~10:50 0歳児 10:50~11:20 1歳児 中村尚子氏
13	14	15 	16 子育て支援 コンシェルジュ相談日 10:50~12:00 柴田 繭子氏	17	18 ベビマ教室& 子どものプチ講座 10:20~11:20 米田 雅美氏	19
20	21	22	23 	24	25 一持ち物一 バスタオル (ミルク・お茶)	26 
27	28	休館日				
休館日						

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため予定が変更になることがあります。

利用方法についてのお願い

ひつじのおうちの利用時間が
当面の間変更となります。

開館時間

午前の部 10:00~12:00

午後の部 13:00~15:00

※12:00~13:00/15:00~16:00

は換気・消毒作業のため利用でき
ません。ランチコーナーはお休み
となります。

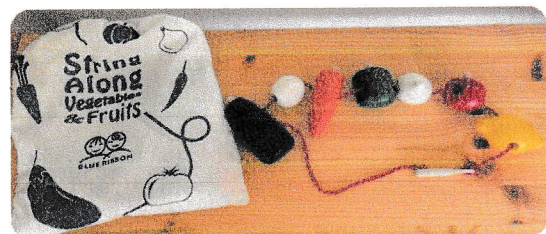
大人の方はマスクと靴下の着用
のご協力をお願いいたします。

♪新しいおもちゃを紹介します♪

おままごとの食材にも使える可愛いお野菜
と果物のひも通しです。

少し大きめの作りとなっているので、並べて
遊んだりするのも楽しそうですよ。

親子で色々な遊び方を見つけて下さいね♪



＝転んだ後、泣き止まないとき＝



道で転んだり、机の角で頭をぶつけたくらい大した怪我もしていないのに泣きやみません。

＝痛い気持ちも分かってはしくて、泣いている＝

子どもが転んで泣き出した時、その子の「痛いと思う気持ち」を受け止めていますか？ 転んだ子は、そんなに大したケガではないとしても、転んだ痛みとケガをしたという事実には驚いて泣き出します。そんな時にママやパパが「何やってるの!」「走るなって言ったのに!」のように責めるようなことを言うと、子どもは、さらに悲しくなり、涙が止まらなくなってしまいます。

親が子どもの気持ちを受け入れてあげない限り、子どもは、「ねえ、痛いんだよ。辛いんだよ。その気持ち、分かってよ!」と泣き続けます。

＝子どもの気持ちに共感しよう＝

走るなと言われて走り、ケガをした。そんなことは子どもだって分かっています。自分なら大丈夫だと思ってやっつけてしまったので、親の言葉が何を意図しているのかが幼すぎて分からずに、失敗してしまっただけです。

大したケガではないのなら、ショックで泣く子どもを落ち着かせるのが、親の最初の仕事です。まずは「大丈夫?」と子どもも気がかい、その後で「痛かったね」と痛い気持ちに共感してあげてください。

親が自分の気持ちに寄り添ってくれると、子どもは安心します。そうすれば泣く必要もなくなるので割とすんなり泣き止んでくれますよ。

＝いつも同じことをしてケガする子には＝

まずは「大丈夫?」と心配し、「痛かったね」と共感。その後「今度は気を付けて、ゆっくり歩こうね」などどうすれば良いのかを伝えてあげましょう。

